

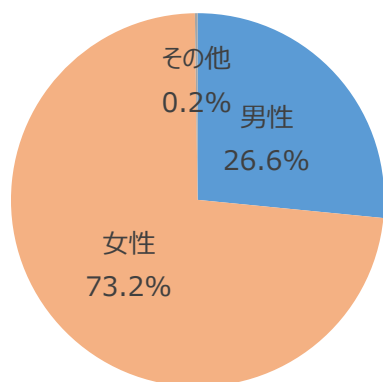
消費者向けアンケート結果

◆実施概要 参加事業者より回答フォームURLを来店者・会員等に案内

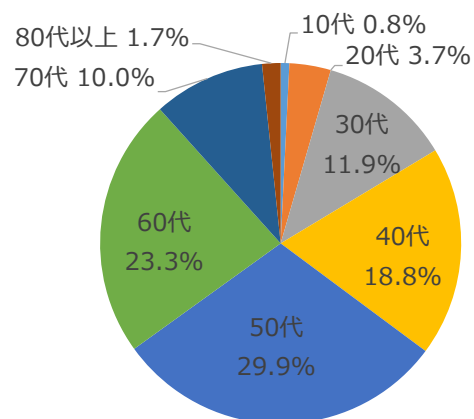
・実施時期 2023年1月～2月

・回収数 2,968

◆性別



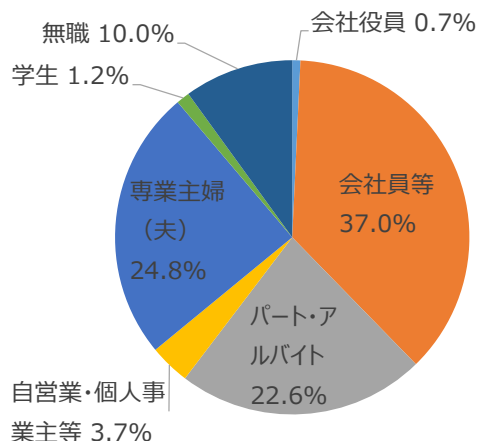
◆年代



◆居住地

| 選択肢 | 構成比 (%) |
|-------------|---------|
| 堺市 | 20.1% |
| 大阪市 | 10.8% |
| 東大阪市 | 7.5% |
| 八尾市 | 5.3% |
| 岸和田市 | 4.9% |
| 和泉市 | 3.7% |
| 河内長野市 | 3.2% |
| 泉佐野市 | 3.0% |
| 羽曳野市 | 2.9% |
| 富田林市 | 2.9% |
| 吹田市 | 2.1% |
| 松原市 | 2.0% |
| 高槻市 | 2.0% |
| 大阪府内のその他の市町 | 18.5% |
| 大阪府外 | 11.2% |
| 合計 | 100.0% |

◆職業

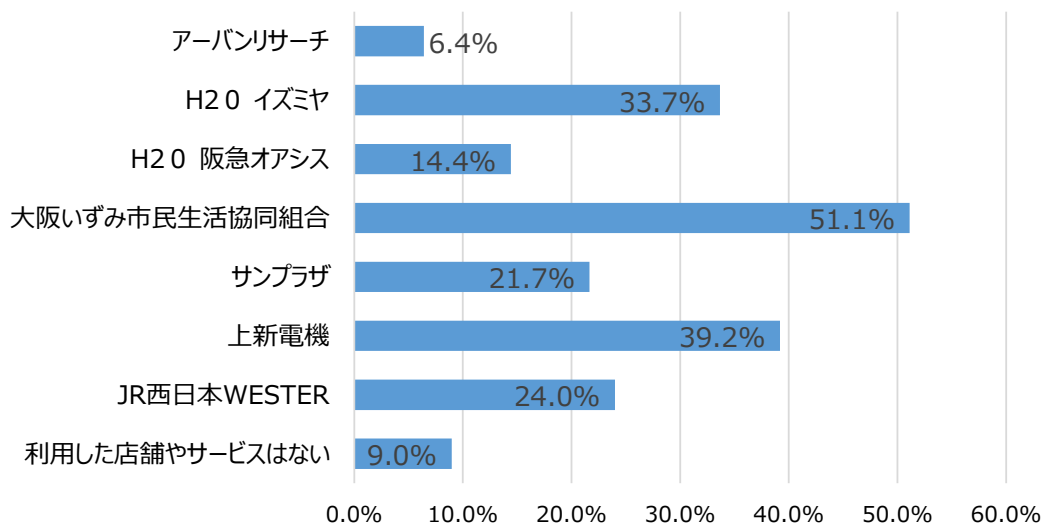


回答者の利用事業者・商品サービスの利用状況

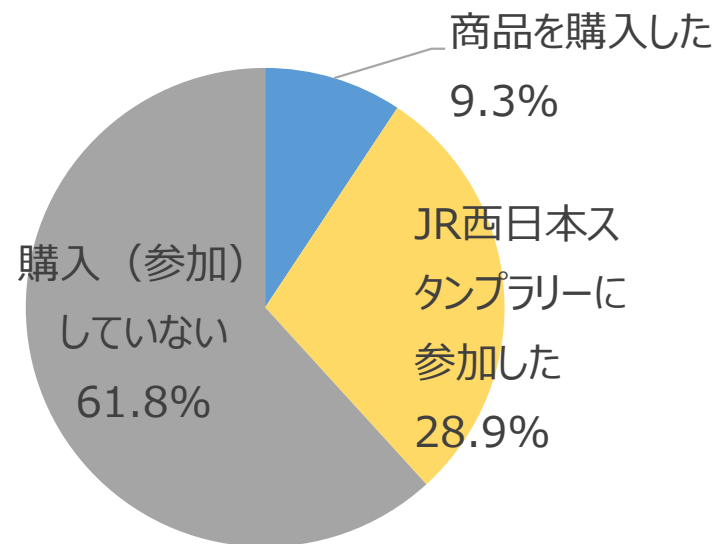
「大阪いずみ市民生協」、「上新電機」、「H2Oリテイリング」の利用者の回答が多い

商品・サービスを購入・参加したのは、回答者の38%にとどまっていた

◆回答者の利用事業者



◆脱炭素ポイント付与対象商品・サービスの利用状況

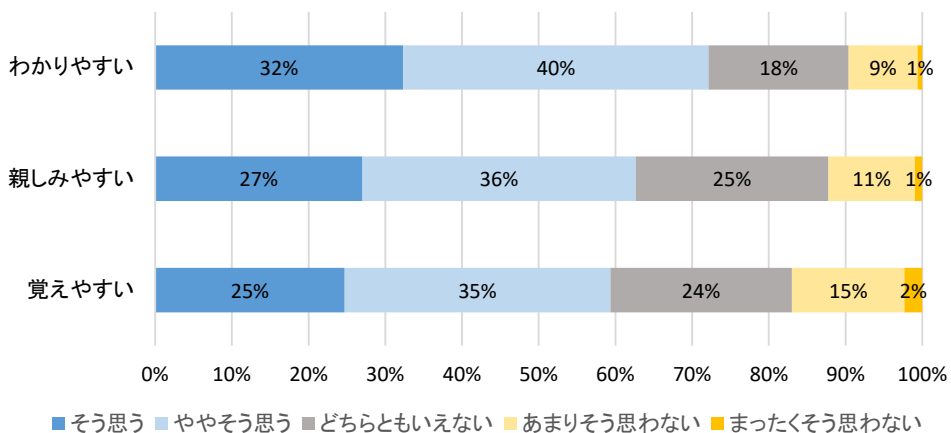


ポイント名称について

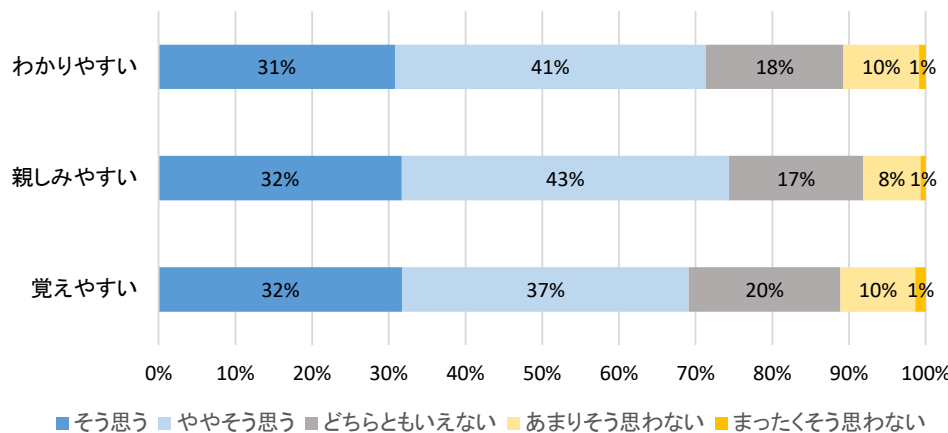
- 「おおさか脱炭素ポイント+」「おおさかCO2CO2ポイント+」とも、各評価項目で「そう思う」、「ややそう思う」の合計が60%を超え、好印象であった。
- 回答内容を点数化する(下表)と、「分かりやすい」は同程度であったが、「親しみやすい」「覚えやすい」で、**おおさかCO2CO2ポイント+の方が点数が高い。**

「親しみやすい」「覚えやすい」の点で「おおさかCO2CO2ポイント+」の評価が高い

「おおさか脱炭素ポイント+」:ポイント名称



「おおさかCO2CO2(コツコツ)ポイント+」:ポイント名称



構成比から、そう思う2ポイント、ややそう思う1ポイント、どちらとも言えない0ポイント、あまりそう思わない-1ポイント、まったくそう思わない-2ポイントとして、全体の印象を指標化

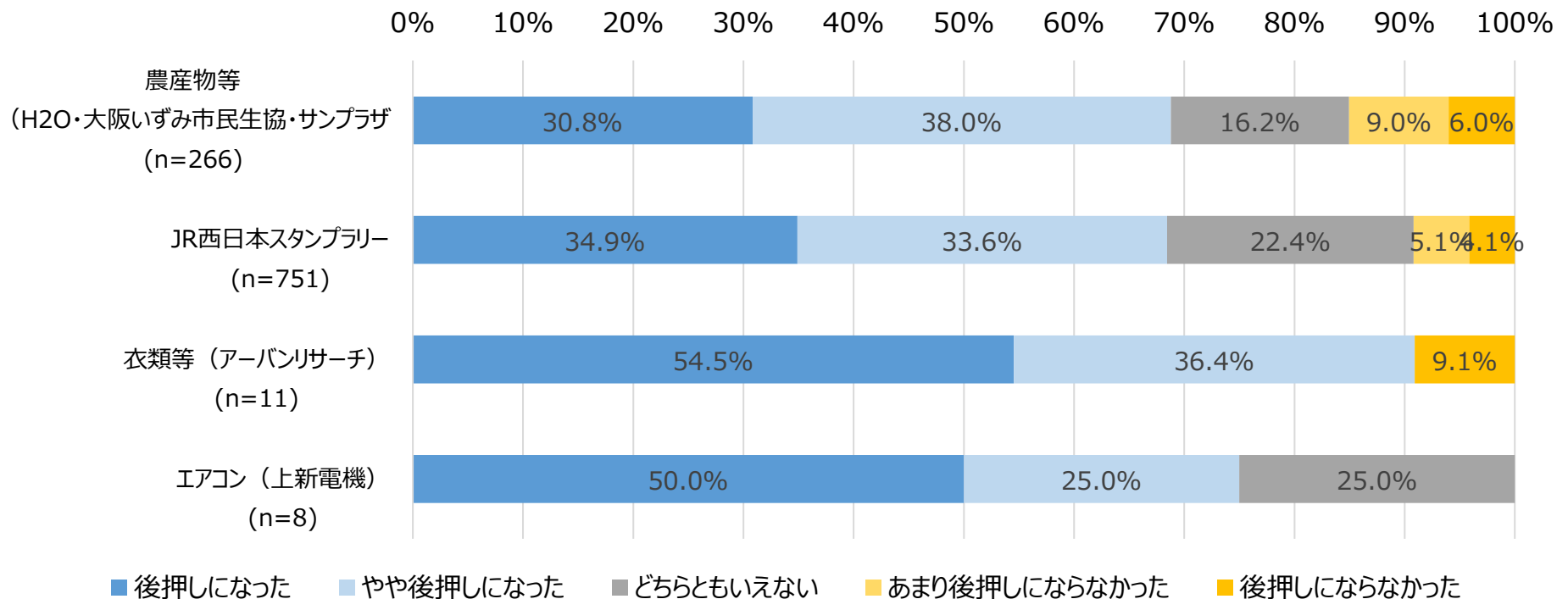
| | そう思う | ややそう思う | どちらともいえない | あまりそう思わない | まったくそう思わない | 計 |
|--------|------|--------|-----------|-----------|------------|-------|
| わかりやすい | 64.7 | 39.8 | 0.0 | -9.0 | -1.3 | 94.3 |
| 親しみやすい | 54.0 | 35.6 | 0.0 | -11.3 | -2.0 | 76.4 |
| 覚えやすい | 49.4 | 34.6 | 0.0 | -14.7 | -4.6 | 64.7 |
| 合計 | | | | | | 235.4 |

| | そう思う | ややそう思う | どちらともいえない | あまりそう思わない | まったくそう思わない | 計 |
|--------|------|--------|-----------|-----------|------------|-------|
| わかりやすい | 61.6 | 40.5 | 0.0 | -9.8 | -1.8 | 90.5 |
| 親しみやすい | 63.4 | 42.7 | 0.0 | -7.5 | -1.4 | 97.2 |
| 覚えやすい | 63.5 | 37.3 | 0.0 | -9.7 | -2.7 | 88.4 |
| 合計 | | | | | | 276.1 |

ポイント付与による選択促進効果

- 農産物、鉄道などの種類にかかわらず、ポイント付与対象商品・サービスを利用した方の多くが「後押しになった」、「やや後押しになった」と回答。
- エアコンや衣類については、特に「後押しになった」の回答が多い。ただし、回答数が少ないため参考値としての評価である。

ポイント付与が、脱炭素商品・サービス購入の後押しになったと評価された



脱炭素への意識改革・行動変容

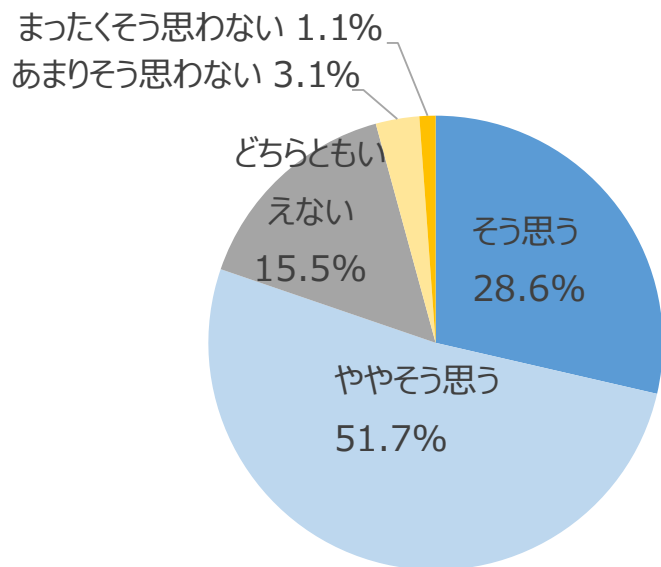
- 今回のポイントをきっかけとして、**約80%の方が「脱炭素について考えるきっかけになった」と回答。** ※1
- **約51%の方は、「脱炭素につながる行動に取り組むようになった」と回答。** ※2

※1:「そう思う」(約29%)と「ややそう思う」(約52%)の計

※2:「取り組むようになった」(約13%)と「やや取り組むようになった」(約38%)の計

今回の取組みが、参加者の意識・行動の両面に好影響を与えている

ポイントをきっかけに脱炭素について考える
きっかけになったか



ポイントをきっかけとして、他にも脱炭素に
つながる行動に取り組むようになったか

